

「我が街の日本一 ハルカス」

1. 友あり、遠方より来る

右掲は、私がFacebookに「さあ、事務所につきました。我が街の日本一、あべのハルカス。今朝は、晴れの空にそびえています。さあ、今日もスイッチ・オン!」と事務所のあるマンションからハルカスの写真をアップしているものです。今日(7月15日)は、台風の後、久しぶりの晴れです。古い友人が、近くに来るのでランチしようと言うことでハルカスに行ってきた。

実は、二人とも初ハルカスでした。おととい100万人の来場者と発表していたので、混雑で待ち時間が長いと嫌だなあと感じていましたが、比較的スムーズにエレベータに乗れました。2階のチケット売り場で入場券を購入(1500円)して、まず、16階までエレベータで上がり、そこから、60階行きのエレベータに乗り継ぎました。約45秒という速さで地上80mから300mへ高速移動で、少し、気分が悪くなりました。

地上300mの展望台からは、淡路島は見えませんが大阪府内は見渡せる状況で、富田林のPLの塔も見えました。まず、事務所のあるマンションと自宅マンションの写真を撮りました。右掲の上が300mからの写真で、下が16階(80m)からの写真です。写真で下側が事務所のあるマンションです。ハルカスから近い(直線で約660m)ので、ピタゴラスの定理ではないですが、底辺が660mで高さ300mなので、約30度の角度の直角三角形に近い構図なのです。下は、底辺が同じで高さが80mなので、かなり角度が小さくなっています。上の写真では、60度下に見える感じなのです。結構、見下ろしています。反面、80mの方では、見下ろす感じが少なくなっています。まあ、1500円の入場料で自宅・事務所とハルカスの関係を数学的に分かったのがなによりの収穫だったと喜んでいきます。

2. 大阪城と通天閣

右掲は、300m展望台から撮った大阪城(赤い口)と通天閣です。高さは同じ300mですが、大阪城までの底辺は約4800mであり、通天閣は約950mという底辺の違いで見え方が大きく違ってきます。まあ、ハルカスの展望台から、最初に探すのは大阪城と言われていしますので、天気がよくてかすんでいますが見えたのが儲け物でした。

その点、通天閣は近いので望遠でアップしていますが、HITACHIの看板もハッキリと見えています。通天閣は地上103mと言われていいますが、ハルカスのある上町台地より低いところにあるので、かなり低い建物のように感じました。実感的には、10m以上低いという感じです。

このように、写真を比較してみるとハルカスの300mという物が確認できますし、80mの展望台からでは、大阪城はまったく見えない、すなわち、付近の高いビル群の遮られてしまっているのです。この点からも300mの威力を実感しました。何事も比較することの重要性をこんな事柄でも実感しました。



3. 食べ物

今回、私たちはランチでハルカスに行ったのですが、58階で300mmのプカドッグ(930円)とジンジャーエール(400円)を購入して庭園で景色を堪能しながら頂きました。ここでは、パスタなども販売していましたが、敢えて、300mmに魅かれてホットドッグにしました。カロリー的には低い感じで私的には450カロリー位と思っています。まあ、ジンジャーエールも低いので、併せて500カロリーと思っています。



4. 感想的まとめ

話題のハルカスに行ってきた訳ですが、1km圏内に住んでいながら初めてという体験でした。「灯台下暗し」という格言とは意味合いが違いますが、毎日、身近に見ている安心感もあって、今まで展望台に上る機会がなかったのです。やはり、古い友人が誘ってくれたから行けたというのが本音です。

今日は、7月15日の火曜日という事で、まだ、夏休み前という事で、すんなりと登れました。私は、イラチなので何時間も待って展望台に行くということは我慢できないのです。また、晴れてくれたので大阪は見渡せたという感じで、入場料1500円、食事が1330円を支払って約1時間半、滞在したのです。まあ、大阪人としては「元はとった」という満足感がありました。

また、説明によると夜景も非常にキレイとのこと。若い人なら、カップルで夜景を楽しみながらビールなどを飲むのも良いかも知れません。私的には、100m位からの夜景の方が、まわりのビルが近くに迫ってくる感じでよいように思います。そういう観点から80mの庭園の方がよさそうに思います。今度は、晩に来たいと思います。